

理科(小)部会 実技研修会 終了報告

テーマ	少人数で実験可能な教材の紹介
日時	令和3年11月26日(金)15:00~16:30
会場	石狩教育研修センター
講師	里 浩彰氏・榎戸三智子氏 (肩書:)お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター
参加者	約12名
研修会 の 様子	 <p>今年度の実技研修会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、会場とお茶の水女子大学をZoomで接続し、オンラインで実施した。</p>
	 <p>今年度の中心単位について、少人数で実験可能な教材を紹介していただいた。 「ふりこ」の実験では、精度を上げるための工夫について学んだ。 「水のしみ込み方」の実験では、使用する砂や土の分量によって結果が大きく異なってしまうことを学んだ。</p>
	 <p>3台のカメラを使用して会場の様子を伝えたり、講師側の手元を拡大して投影したりすることで、講師がその場にいる場合と変わらない環境で実施することができた。 受講者の感想も、「身近な材料を使い、実験の結果が分かりやすい方法ばかりで非常に良かった。」と大変好評だった。</p>